

秋山嶽山 （漢名） 舊蔡名藩儒。嘉永二年十一月伊勢國桑名城内柳原生
れ、昭和四年十一月十三日歿（八四一—一九九）。諱勝機、字子勿、幼名
鈴木於菟夜叉、のち次郎助、通稱秋山斷。別號希叟、罷齋、蕉窓。父
は秋山清風。八歳ぐと立教館南台東堂の門に入り、また大塚晚香塾に學
ぶ。慶應二年藩警司護師、明治四年松平定信傳記編輯掛、六年御系圖
編輯掛と囑託せらる。舊蔡名藩最後の儒者といふ。

著書に、『みどりの竹』（明治二十七年三月七日桑名温知會藏板、清光
舎）、『岩尾傳忠共著』、『樂翁八公遺事』（明治四十二年五月五日關西評論
社）等。